

長期交流プログラム参加見込み者募集要項

派遣先：

PHASE プログラム参画機関（ケニヤッタ大学、ジョモ・ケニヤッタ大学、マセノ大学、ケニア中央医学研究所大学院）

派遣期間：

原則 8 週間以上、最長 1 年間

派遣日程：

（未定）現在は、非正規生の受け入れおよび本学学生の海外派遣が原則不可となっているため、本学および外務省の海外渡航の規制が緩和され次第、開始する予定

募集対象：

全学学部生、大学院生

募集人数：

3 名（応募者多数の場合はプログラム運営委員会による選考にて決定）

応募べ切：

各所属学部・研究科からの通知を参照ください（なお、本長期交流プログラムに部局として参加が難しい学部・研究科もありますので、募集通知がない場合は PHASE プログラム事務局までお問合せください。）

応募先：

各所属学部・研究科学務係まで

補足情報：

渡航にかかる往復航空券代及び宿泊費の一部は PHASE プログラムが負担。また、派遣期間中は JASSO 海外留学支援制度（重点政策枠）より 6 万円/月の奨学金を支給。

[お問合せ先] PHASE プログラム事務局（生命医科学域・研究所事務部学務課 内）

TEL:095-819-7161（内線：病 7161）メールアドレス phase_jimu@ml.nagasaki-u.ac.jp

PHASE プログラムとは・・・（<http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/phase-program/>）

文科省の「大学の世界展開力強化事業」に採択された本学プログラム『プラネタリーヘルスの実現に向けた日ア戦略的共同教育プログラム』。

日本とアフリカの学生による、地球規模の課題解決を目指した、学術交流プログラムです。

<目的>

地球の健康に関するアフリカとの機動的かつ戦略的の大学間ネットワークを構築し、日本とアフリカの架け橋となり、地球規模の課題解決に向けた協働活動を指導的な立場から展開できる人材の育成

<内容>

- ① プラネタリーヘルスの 4 テーマ（感染症、エコヘルス、海洋環境、平和軍縮）に関する講義・プログラムに参加し、異なる背景を持つ同年代の学生と切磋琢磨し、地域、母国、世界での自分に何ができるかを考える
- ② 日本人は英語で学び、アフリカ人は日本語を学ぶプログラムを提供

長期交流プログラムでは、長崎大学と PHASE プログラム参画機関（ケニア）が持つ資源を活用し、地球規模の問題解決に向けた研究フィールドの提供と日本ケニア双方の教員による専門性の高い指導により質の高いプログラムを実施します。